

各位

平成24年1月11日

近畿日本ツーリスト株式会社  
ブランド戦略室 広報 担当：立花  
(TEL:03-3257-1661)

### 旅行取扱状況の概観（平成23年11月分）

海外旅行の取扱は団体旅行では、一般団体は前年比88.6%、学生団体は前年比87.4%と前年を下回った。団体計でも前年比88.3%と前年を下回る結果となった。企画旅行は比較的好調に推移していたが、前年比90.8%と前年を下回り、個人旅行も前年比95.4%と前年をやや下回ったため、海外旅行合計としては、前年比91.4%と前年に届かなかった。

国内旅行の取扱は、一般団体が前月同様に復興需要の取り込みや大型イベント等により好調に推移し、学生団体もピークシーズン中で契約済団体の実施や震災移行団体の実施等もあり好調に推移した。その結果団体計では114.0%と前年を大幅に上回った。企画旅行は予約システムの入替による影響が若干残っており、前年比85.9%と前年を下回った。個人旅行も前年比87.4%と低調であった。

その結果、国内旅行合計としては団体が貢献したが、個人が伸び悩み前年比99.3%と僅かに前年を下回った。

外国人旅行は、震災よりも原発事故の影響が引き続き影響したが、回復傾向に転じており前年比88.9%と、あと一息のところまで回復してきた。

結果、11月の総取扱額は、前月よりも0.6ポイント上昇し前年比96.0%の結果であった。

※ 月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州の合算額となります。

以上